はやま住民福祉センターだより



9月号

今月のテーマ

夏休み福祉活動体験学習 4年ぶりの開催!!

次世代を担う中学生・高校生を対象に夏休み期間を利用した「夏休み福祉活動体験学習」を4年ぶりに開催することができました。この取り組みは、高齢者施設、障害者施設、保育園、子育て支援センターなどの福祉施設での体験学習を通じて福祉への関心を深めてもらうことを目的に開催しています。参加者にとって普段交流の少ない高齢者や乳幼児などの異年齢の人たちや障害を持つ人たちと関われる貴重な時間であり、相手を思いやる心を育む学びの場となりました。事前学習として「福祉とは何か」や体験先の施設について学ぶ全体説明会に参加し、その後希望に応じた福祉施設で体験学習を行います。体験学習の最終日には、参加者各々が



<全体説明会の様子>

体験して気付いたこと、感じたこと、印象に残ったことなどを作文にまとめてもらいました。

参加後には、「保育士の先生や自分達中学生の言動をまねて少しでも伝えようとする園児に成長を感じられてよかった」「施設利用者と施設の方が幸せに笑う姿をみて、これが福祉であると感じた」「今回学んだことを忘れず福祉についてより知って関わっていきたい」といった感想が聞かれ、参加した中高生が体験したことを確かな学びとして感じていることがわかり、大変貴重な機会となりました。中高生の体験学習を受け入れ、学びの場を提供して下さった福祉施設の皆様や、あたたかく迎えて下さった施設利用者の皆様に感謝いたします。

◆シンポジウム・交流会「地域ぐるみで葉山の子どもたちのためにできること」 ~葉山の小・中学生の育ちを応援するために~

ここ数年、子育てに自然の豊かさを求め魅力ある葉山に移り住んでくる子育て世代が増えています。小・中学生を中心とした子どもの育ちを地域で支える活動が葉山町内でもとても活発になり、

それぞれの特徴を活かしたボランティア・NPO活動団体なども増えています。 そこで、日頃葉山町内で精力的に子どもの育ちに関わる活動をされている 特徴ある複数の団体からの思いやメッセージを発信し、子育て活動を実践す る団体が知り合い、横につながりあうきっかけづくりとしてシンポジウムを開 催します。葉山の子どものために何ができるか一緒に考えてみませんか?



会場:葉山町福祉文化会館 大会議室

対象: 葉山で主に学齢期の子どもや親を地域で支える活動を行う団体・個人、

本テーマに関心のある人などどなたでも

内容:(1)シンポジウム ファシリテーター:葉山子どものための人材バンク 坂本 直子

シンポジスト ①一般社団法人 Telacoya921(旅する小学校) 中尾 薫氏

②認定NPO法人 オーシャンファミリー

③はやま食卓プロジェクト実行委員会

④みんなで見守る葉山の子実行委員会

⑤一色中央子ども会OG

堀 龍太氏清水 明絵氏

山本 久美子氏・伊藤 央乃氏

諸富 智子氏

(2)参加者・団体同士の交流など

共催:葉山子どものための人材バンク

葉山町社会福祉協議会(葉山町委託事業)

申込:9月19日(火)までに、電話(875-9889)、

FAX(876-1873)、メール(shakyo@hayamashakyo.com) グーグルフォーム(下記QRコードより)にてお申込み





たくさんのご参加 お待ちしています♪



不登校・ひきこもりの家族会 葉山 ゆずり葉の会

それぞれの経験や想いを語り合い、不登校・ひきこもりの

"今"と"その先"を一緒に考えませんか?

〇日時:9/28(木)、10/26(木) ※ZOOM参加も可

10:00~11:30 不登校の子の親 13:30~15:00 ひきこもりの子の親

〇会場:葉山町福祉文化会館 2階第2集会室 (和室ですが、イスをご用意しています)

ゆずり葉の会 https://yuzuriha.jimdosite.com/

zushi.yuzurihanokai@gmail.com